

研究・発表に関する説明

としわ会老人保健施設に御入所された患者様を対象に、COVID-19（新型コロナ）の蔓延以前、蔓延中の状況について、結果集計を行ったうえ学会発表や医学雑誌への投稿を計画しております。

研究名

老人保健施設における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する抗ウイルス薬早期投与と患者隔離対策による入居者の生存期間の検討

目的

としわ会老人保健施設において、コロナ治療を行った患者様の治療効果及び生存率を、コロナ発生以前と比較し報告することを目的としています。

研究方法

抗原検査またはPCRにて陽性と判定された患者様で、発症早期にレムデシビル、パキロビット、モルヌピラビルまたはソトロビマブいずれかを投与された方の薬剤効果と生存率を、コロナに罹患しなかった入居者様、さらに日本にコロナ発生がなかったころの入居者様と比較検討いたします。

研究に関する個人情報について

1. 2018年1月1日から2023年12月31日にとしわ会老人保健施設に入所された方の入居日、退去日、病歴、などの情報を使用します。
2. 利用する情報から氏名や住所等の患者様を特定できる個人情報は削除いたします。
3. 情報はとしわ会クリニック及び大雄会病院において解析され、他の研究機関には提供いたしません。
4. 得られた結果は、医学会での発表・医学論文に使用しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。
5. 発表・論文掲載は利益目的ではありません。

データの使用に同意されない場合には、下記にご連絡いただければ研究の対象いたしません。またその場合にも当院における診療や治療面で不利益を被ることはありませんのでご安心ください

としわ会診療センターレクリニク院長 清水秀康

〒460-0022 名古屋市中区金山5丁目5番11号

電話：052-822-1048

Email: hs1029@fujita-hu.ac.jp